

VMware vSphere: Troubleshooting (VMware vSphere : トラブルシューティング)

コースについて

この5日間の実習コースでは、VMware vSphere® 7.x 環境のトラブルシューティングに必要とされる高度な知識、スキル、能力を習得します。コマンドライン インターフェイス、VMware vSphere® Client™、ログ ファイル、およびその他のツールを使用した問題の分析と解決に必要なスキルと知識を習得できます。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- トラブルシューティングの原則と手順を理解する
- コマンドライン インターフェイス、ログ ファイル、および vSphere Client を使用し、vSphere 環境の問題を診断して解決する
- VMware Skyline のメリットや機能を理解する。
- 主な vSphere ログ ファイルの用途について理解する
- レポートされた症状に基づきネットワークの問題を特定し、レポートされた問題を検証およびトラブルシューティングして、根本原因の特定と適切な解決策の実施を行う
- 論理的なトラブルシューティングの手法を使ってストレージ障害のシナリオを分析し、根本原因を特定して、問題解決につながる適切な解決策を適用する
- vSphere クラスタの障害に対処し、考えられる原因を分析する
- VMware vSphere® High Availability に関する一般的な問題を診断し、解決する
- VMware ESXi™ ホストと VMware vCenter Server® の問題を特定および検証し、障害のシナリオを分析して、正しい解決策を選択する
- 移行の問題、スナップショットの問題、接続の問題など、仮想マシンに関する問題のトラブルシューティングを行う
- vSphere コンポーネントのパフォーマンスの問題のトラブルシューティングを行う

対象者

- システム管理者
- システム インテグレーター

前提条件

このコースを受講するには、次のいずれかの条件を満たしている必要があります。

- [VMware vSphere: Fast Track \[V6.x\] or \[V7\]](#) (VMware vSphere : 短期集中コース [V6.x] または [V7])
- [VMware vSphere: Install, Configure, Manage \[V6.x\] or \[V7\]](#) (VMware vSphere : インストール、構成、管理 [V6.x] または [V7])

- [VMware vSphere: Optimize and Scale \[V6.x\] or \[V7\] \(VMware vSphere : リソース管理とパフォーマンス \[V6.x\] または \[V7\]\)](#)
- ESXi および vCenter Server に関する同等の知識と管理経験があること

コマンドライン インターフェイスを使用した実務経験があることが望ましい

認定資格

このコースに参加すると、次の認定資格を取得できるトレーニング要件を満たすことができます。

- VMware Certified Professional – Data Center Virtualization (VCP-DCV)

また、次の認定資格の取得を目指している場合にもこのコースの受講を推奨します。

- VMware Certified Advanced Professional – Data Center Virtualization (VCAP-DCV) Deploy

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)

使用製品

- VMware ESXi 7
- VMware vCenter Server 7

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 トラブルシューティングの概要

- トラブルシューティング範囲の明確化
- 体系的なアプローチを使用して、構成と運用に関する問題を解決する
- トラブルシューティングの手法を適用して、障害を論理的に診断し、効率的にトラブルシューティングする

3 トラブルシューティングのツール

- コマンドライン ツール (ESXCLI など) を使用した vSphere の問題の特定とトラブルシューティング
- 重要な vSphere ログ ファイルの特定と、ログ ファイルの内容の解釈
- VMware Skyline のメリットや機能を理解する
- VMware Skyline の仕組みを理解する
- Skyline Advisor の使用方法を理解する

4 ネットワーク

- 標準スイッチと分散スイッチに関する問題の分析と解決
- 仮想マシンの接続に関する問題の分析と修正
- 管理ネットワークの接続に関する一般的な問題と設定のリストア

5 ストレージ

- ストレージ (iSCSI、NFS、VMware vSphere® VMFS) の接続と構成に関する問題のトラブルシューティングと解決
- 仮想マシンのスナップショットに関する一般的な問題の分析と解決
- 永続的なデバイスの損失 (PDL) および全パス ダウン (APD) のイベントの一般的な原因など、マルチパスに関連する問題の特定と解決

6 vSphere クラスタ

- vSphere HA 関連の問題の特定とリカバリ
- VMware vSphere® vMotion® 構成と運用上の問題の分析と解決
- 一般的な VMware vSphere® Distributed Resource Scheduler™ の問題の分析と解決

7 仮想マシン

- 仮想マシンのスナップショットの問題を特定、分析、および解決する

- 仮想マシンのパワーオンの問題のトラブルシューティングを行う
- 仮想マシンの接続状態の問題について、考えられる原因を特定し、トラブルシューティングを行う
- VMware Tools™ のインストールの失敗を診断して解決する

8 vCenter Server と ESXi

- vCenter Server のサービスに関する問題の分析と修正
- vCenter Server データベースの問題の診断およびトラブルシューティング
- ESXi ホストおよび vCenter Server の障害と問題の解決

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



ヴァイエムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記の保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定の目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものではありません。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利も他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。